

企業と地域を結ぶ情報誌

CSR^{wakayama.}

Corporate Social Responsibility

未来のためにできること。

— 企業の森TOPICS —

新たに2団体が和歌山県「企業の森」に参画！

「企業の森」環境保全活動を認証！

— CSR Report —

「企業の森」参画企業・団体の最新情報



「企業の森」 環境保全活動を認証！

和歌山県では、「企業の森」への参画を促すと共に、森林県である本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進するため、「企業の森」により吸収する二酸化炭素の量を算定するなど参画企業の環境保全貢献を評価することを目的に、平成19年6月より「和歌山県森林による二酸化炭素の吸収等環境保全活動認証事業」を実施しています。

この認証事業は、平成19年3月に制定された「和歌山県地球温暖化対策条例」（平成19年9月施行）においても、排出削減計画の提出を義務付けられた温室効果ガス多量排出事業者について、補完的措置としてこの認証した吸収量を削減量としてカウントできるようにしている他、森林の公益的機能や世界遺産登録地周辺での景観保全、また地域との交流や地域の活性化、社会貢献度などを考慮して評価することとしています。

二酸化炭素の吸収量は、県林業試験場の試算による植栽樹木100年分の材積量をもとに、IPCCガイドラインに準じて算定しています。また、認証にあたっては、森林簿による土壌・立地条件の確認及び現地調査を実施しています。

これまでに認証した「企業の森」「100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量」は、次の通りです。



台風12号被害からの復旧復興に向けて
県民一丸となるためのキャッチフレーズ

まけるな!! 和歌山

～紀伊半島大水害～
まけるな!!
和歌山

「まけるな!!和歌山」ロゴマーク

本県は、8月30日から9月4日にかけて、台風12号により県南部を中心に甚大な被害を受けました。林業関係では、山崩れや土石流などの被害が186ヶ所、林道の被害が367ヶ所（平成23年9月16日現在）ありました。幸いにも、「企業の森」活動地への直接被害はなかったものの、県内の森林は大きく傷つきました。これから本県は県民の皆さまと共に、1日も早い復興に全力を尽くす所存であります。

県内の台風12号被害について



▶田辺市深谷

企業の皆さまにおかれましては、今後とも、本県の森林の再生にご協力いただきますようお願いいたします。

和歌山県「企業の森」の最新情報をご紹介します！

企業の森TOPICS

和歌山県「企業の森」に 新たに2企業が参画！

57企業・団体が参画し、58ヶ所で活動中!!

平成23年
4月15日

パナソニック株式会社エナジー社

パナソニック『えがおの森 紀の川』
（紀の川市／4.4ha）

大阪府守口市に本社があり、一次電池・二次電池・充電器・電池応用機器・部材などの生産・販売を行うパナソニック株式会社エナジー社が、紀の川市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになり、調印式を実施しました。

地元の皆さんと社員が「えがお」を交わし、訪れた皆さまも「えがお」になれる森づくりをめざしてネーミングされた「パナソニック『えがおの森 紀の川』」の活動は、今後10年間に渡り育林していく森林保全活動だけでなく、地元の皆さんとの交流なども計画しており、地域の活性化にも寄与するものと期待されます。（平成23年4月15日）



平成23年
4月13日

三菱商事株式会社

『三菱商事の森（仮称）』
（田辺市中辺路町／17.4ha）

国内及び海外約80ヶ国の200超の拠点を持つ最大の総合商社である、三菱商事株式会社が田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「三菱商事の森（仮称）」の活動は、今後10年間に渡り、コナラ、ヤマザクラ、ケヤキ、ヒノキなどを育林していく森林保全活動で、本県としても、今後この事業への県内外企業などの参画に拍車がかかるものと期待しています。（平成23年4月13日）

和歌山県「企業の森」参画企業・団体

（57企業・団体、58活動地／209.0ha）

■ 企 業 ■			
1	大阪ガス株式会社「大阪ガスの森」	H17.3～ 田辺市	1.0ha
2	日本たばこ産業株式会社「JTの森 中辺路」	H17.3～ 田辺市	50.0ha
3	全日本空輸株式会社「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」	H17.4～ 高野町	0.5ha
4	住友金属工業㈱和歌山製鉄所「住友金属和歌山の森」	H18.2～ 田辺市	2.5ha
5	イオン株式会社、㈱イオン環境財団「イオンの森 調月」	H17.10～ 紀の川市	36.0ha
6	サントリー株式会社 サントリー「天然水の森 湯の峰」	H18.4～ 田辺市	4.1ha
7	東京海上日動火災保険株式会社「東京海上日動の森」	H18.4～ 紀美野町	1.1ha
8	セイカグループ「セイカの森」	H18.4～ 日高川町	1.2ha
9	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」	H18.4～ 日高川町	1.3ha
10	東洋紡績株式会社「東洋紡みらいの森」	H18.4～ 日高川町	0.8ha
11	積水ハウス株式会社「積水ハウスの森」	H18.4～ 田辺市	2.6ha
12	パナソニック電工株式会社「パナソニック電工・田辺龍神「ながきの森」	H19.4～ 田辺市	20.0ha
13	株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南 牟婁『和』の森」	H19.2～ 上富田町	1.0ha
14	花王株式会社 和歌山工場「花王の森 紀美野」	H19.4～ 紀美野町	0.7ha
15	東宝建設株式会社「感謝の森」	H19.3～ 田辺市	0.7ha
16	住友信託銀行株式会社「住友信託銀行「しんたくんの森」	H19.3～ 日高川町	0.8ha
17	積水化学工業株式会社「積水化学の森」	H20.4～ 田辺市	2.7ha
18	富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」	H20.4～ 田辺市	1.4ha
19	西日本電信電話株式会社（NTT西日本）和歌山支店「輝きの森」	H20.4～ 田辺市	3.3ha
20	株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」	H20.4～ 紀美野町	1.2ha
21	西日本高速道路株式会社西日本高速道路サービスホールディング株式会社 NEXCO西日本グループ「つなぎの森」	H20.4～ 田辺市	11.0ha
22	岩本電気産業株式会社「集いの森」	H20.4～ 田辺市	0.5ha
23	有限会社光明電設「希望の森」	H20.4～ 田辺市	0.5ha
24	さわかみ一般財団法人「101年の森」	H21.4～ 田辺市	2.2ha
25	和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」	H20.10～ 田辺市	1.9ha
26	株式会社富士住建「富士住建の森」	H21.4～ 田辺市	2.5ha
27	株式会社資生堂「椿の森」	H21.5～ 白浜町	2.5ha
28	株式会社えにし「湯の峰温泉モス＆ナズイにえしの森」	H21.4～ 田辺市	1.3ha
29	株式会社バンジー「バンジーまごころの森」	H21.11～ 田辺市	2.2ha
30	中田食品株式会社「中田食品 清姫の森」	H22.3～ 田辺市	3.5ha

31	株式会社NTTドコモ「ドコモ紀の国・明恵峡の森」	H22.3～ 有田川町	0.9ha
32	有限責任監査法人トーマツ「トーマツの森 龍神村」	H22.4～ 田辺市	0.5ha
33	本州化学工業株式会社「本州化学の森・日高川」	H22.11～ 日高川町	1.4ha
34	三菱商事株式会社「三菱商事の森（仮称）」	H23.11～ 田辺市	17.4ha
35	パナソニック株式会社エナジー社「パナソニック『えがおの森 紀の川』」	H23.4～ 紀の川市	4.4ha

■ 労働組合 ■

1	ユニチカ労働組合「ユニチカの森林」	H15.3～ 日高川町	2.0ha
2	関西電力労働組合「関労ふれあいの森」	H16.2～ 田辺市	1.0ha
3	日本労働組合総連合会和歌山県連合会「連合和歌山の森」	H18.3～ 日高川町	1.0ha
4	ダイキン工業労働組合「ダイキン工業労働組合の森」	H18.4～ 田辺市	1.4ha
5	北越紀州製紙労働組合紀州支部「北越紀州労働 虹の森」	H19.3～ 那智勝浦町	0.4ha

■ その他の団体 ■			
1	森林ボランティア団体「ゲンジの森」	H16.4～ 高野町	0.2ha
2	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ「野球の森」	H16.4～ かつらぎ町	1.0ha
3	NPO法人原風景「原風景の森」	H16.4～ かつらぎ町	0.5ha
4	ロータリークラブ「ロータリー100年の森」	H16.5～ 高野町	3.0ha
	「ロータリー熊野の森」	H22.10～ 田辺市	1.3ha
5	高野熊野世界遺産連絡会「空海の森」	H18.4～ 田辺市	1.0ha
6	社団法人和歌山県宅地建物取引業協会「宅建の森」	H18.11～ 日高川町	1.1ha
7	JA共済連和歌山県本部「JA共済 絆の森」	H19.12～ 日高川町	1.0ha
8	和歌山県印刷工業組合「熊野再生の森」	H20.2～ 田辺市	0.5ha
9	モスバーガー共栄会「湯の峰温泉モスの森」	H19.11～ 田辺市	1.0ha

10	わかやま市民生活協同組合「きょうどうの森」	H20.4～ 古座川町	0.4ha
11	財団法人上山遺児育英会「未来の森」	H20.10～ 有田川町	1.9ha
12	田辺・西牟婁電気技術者協会「電気の森」	H20.11～ 田辺市	1.6ha
13	済生会和歌山病院「済生の森」	H20.11～ かつらぎ町	0.5ha
14	上富田町水道協同組合「水道組合・水源の森」	H20.12～ 上富田町	1.0ha
15	和歌山県信用保証協会「信用保証の森」	H21.4～ 有田川町	0.3ha
16	紀南生コンクリート協同組合「生コン組合『40周年の森』」	H23.2～ 上富田町	0.8ha
17	和歌山県警備業協同組合「和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」	H23.5～ 田辺市	0.5ha

平成23年10月現在





株式会社 紀陽銀行

URL <http://www.kiyobank.co.jp/regionalactivities/forest.html>

環境にやさしい銀行を目指して



紀陽銀行では、環境保全活動への取り組みの一環として、「企業の森」活動をはじめ、地域の環境美化活動へ参加するなどさまざまな取り組みを行っています。

また、紀陽銀行では環境に配慮した店舗づくりを進めており、平成22年11月に新築移転した田辺支店のロビーには、内装に和歌山県産檜を、ペンダント照明にはLEDを採用しました。屋上には太陽光パネルを設置し、ペットボトルの廃材を利用したエコ浄化槽を採用するなど、地球環境にやさしい店舗としています。



セイカグループ(セイカ株式会社、和歌山精化工業株式会社ほか)

URL <http://www.waseika.com/company/environment.html>節電・CO₂削減につながるエコ活動をグループで実施

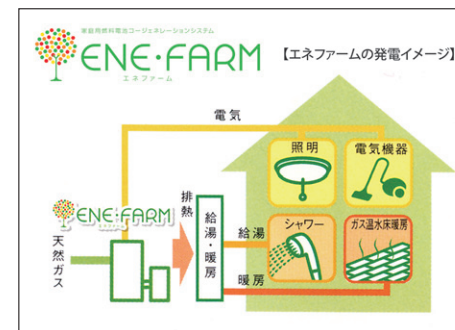
この夏セイカグループでは、本社などにてサマータイム制を導入して、始業・終業を早めると共に、エアコンの使用制限などを行ってきました。一方工場では作業時間の調整を行うなど、さまざまな節電・CO₂削減につながるエコ活動を実施してきました。

また、本社社屋および工場の緑地は緑が育つよう水やり、手入れを欠かさず実施しております。

なお、初夏に予定していた第6回「セイカの森」下草刈りは、台風の影響で実施できなかったため、この秋に行う予定です。



大阪ガス株式会社

URL <http://www.osakagas.co.jp/company/csr/>ガスで発電・ガスで節電
いま、ガスでできること

【マイホーム発電で節電・省エネする】

節電対策には「減らす」「ずらす」に加え、ガスによるマイホーム発電(家庭用燃料電池エネファーム)で電気を「自宅で創る」方法があります。ガスのマイホーム発電で家電製品の電力消費を賄えるため、購入電力を「節電」できます。

【ガスコンロで節電・省エネする】

- ・湯沸かしてポット代わり(約900Wを節電)
 - ・コンロの直火でお米を炊く(約1200Wを節電)
 - ・グリルでトースター代わり(約900Wを節電)
- など、ガスコンロで節電クッキングができます。

企業



積水ハウス株式会社

URL <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2011/index.html>「快適性」「経済性」「環境配慮」を
高いレベルで実現

GreenFirst HYBRID

快適に暮らしながら大幅な節電を可能にし、日中は「街の発電所」として電力不足解消に貢献する、世界初3電池(太陽電池・燃料電池・蓄電池)搭載住宅「グリーンファースト ハイブリッド」を販売しています。創エネ技術と蓄エネ技術を組み合わせ、快適な暮らしと、居住時に排出されるCO₂や電力消費(光熱費)抑制を両立。停電時など非常時にも電力を確保できます。

環境配慮型住宅の供給でサステナブル社会づくりに寄与していきます。



東洋紡績株式会社

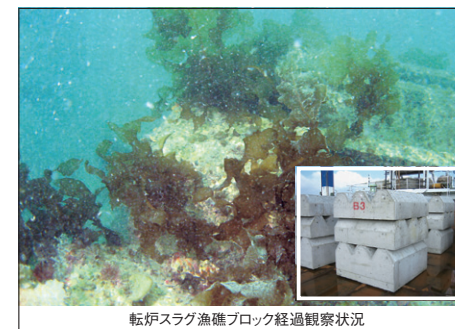
URL <http://www.toyobo.co.jp/csr/>大阪市立科学館イベント開催
オリジナルペットボトルを作ろう！

大阪市立科学館で「世界化学年」を記念した企画展が開催され、当社も出展しました。

この関連イベントとして、当社の熱収縮フィルムを使用した「オリジナルペットボトルを作ろう!」を5月3日に開催しました。熱収縮フィルムのラベルに思い思いに絵を描いて、ペットボトルに被せた後、お湯の中につけて熱を加えます。参加者が描いた2枚のうち1枚はペットボトルにして、東日本大震災で被害に遭った福島県南相馬市の小学校へ届けられました。



住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所

URL <http://www.sumitomometals.co.jp/csr/index.html>製鉄副産物を利用した
漁礁ブロック

転炉スラグ漁礁ブロック経過観察状況

住友金属工業和歌山製鉄所では、転炉スラグ(製鉄工程で発生する副産物)の持つ建設資材としての特性及び肥料成分の溶出を利用した漁礁ブロック・人工石漁礁への適用試験を実施しており、2008年10月海田市冷水浦地先海域において転炉スラグ漁礁ブロック12個(7トン/個)を沈設しました。経過観察結果では、転炉スラグ漁礁ブロックは比較材の砕石ブロックに比べて、海藻・付着動物の種類、量とも多い傾向が確認でき、漁業組合や和歌山県・市の関係部署から、高い評価を得ております。今後もスラグの新規利用技術開発を継続し、循環型社会形成に貢献していきます。



日本たばこ産業株式会社

URL <http://www.jti.co.jp/csr/>台風12号被害復興支援
義援金などを和歌山県に寄贈

JTでは、「JTの森・中辺路」において、毎年、春と秋にJTグループ社員及び家族による森林保全活動を実施していますが、今秋の活動については、台風12号による県内の被災状況などから見合わせることにしました。

なお、台風12号で被災された県民の支援にお役立ていただくため、義援金300万円と飲料水2万4千本を和歌山県に寄贈しました。

1日も早い復興と、被災された皆さまの生活の再建を心から祈り申し上げます。

企業 さわかみ一般財団法人

URL <http://www.sawakami.org/>

【豊かな自然環境と共生する
環境で永続的なまちづくり】



当財団では、地域性・自然環境・風致景観・歴史的背景・人文学・文化などを尊重し、地域社会の自立促進や活性化、地球環境の保全活動、知識や経験の集約・洗練・継承など、永続的な社会の実現に向けて積極的にお手伝いさせていただいております。

「101年の森」と名付けさせていただきました企業の森ですが、今年で3年目の下草刈りを行います。少しずつではありますが植樹した木々も成長を見せており、今後が楽しみです。

企業 西日本高速道路株式会社

URL <http://corp.w-nexco.co.jp/csr/>

【新しい形の交通安全対策
「ドライブ&ラブ」プロジェクト】



NEXCO西日本グループでは、交通事故ゼロを目指す「ドライブ&ラブ」プロジェクトに賛同しています。このプロジェクトは、ドライブにおける思いやりの心の輪を拡げ、運転への意識を変えていくことにより、交通事故を減らそうという、新しい形の交通安全対策です。

本プロジェクトでは、ご賛同いただける個人サポーターを募集しています（詳しくは、webで「ドライブ&ラブ」を検索してください）。

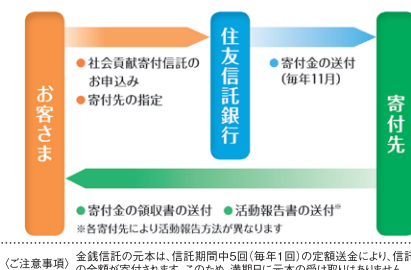
みんなで一緒に交通事故をなくしませんか？

企業 住友信託銀行株式会社 和歌山支店

URL <http://www.sumitomotrust.co.jp/csr/>

【いま、生息地を守りたい方へ
「社会貢献寄付信託」】

社会貢献寄付信託「明日へのかけはし」の仕組み



公益団体などへの寄付に対する関心が高まるなか、住友信託銀行では2011年に社会貢献寄付信託「明日へのかけはし」の取扱いを開始しました。この商品は、お客様から信託された金銭を約5年間にわたって毎年定額、公益団体に寄付するものです。寄付先は、提携する9団体の中から毎年選ぶことができます。寄付先に岡山県生態系協会を指定すると、アマミノクロウサギ、ツシヤママネコ、北限のブナ林の生息地の購入に活用されます。詳しくは当行のホームページをご覧ください。

企業 花王 株式会社 和歌山工場

URL http://www.kao.com/jp/corp_csr/

【新しい研究施設が完成】



花王は、環境研究機能を集約し、エコイノベーション研究を加速するために「エコテクノロジーリサーチセンター」を和歌山工場内に設けました。

同センターは、「本棟」「パイロット研究棟」「植物・バイオマス研究棟（温室）」からなります。また本棟1階には、環境の先端技術を体験できる「花王エコラボミュージアム」を開設し、環境情報発信基地として、社会とのコミュニケーション機能を強化します。「花王エコラボミュージアム」と温室は、一般見学を受け付けています。

企業 株式会社 資生堂

URL <http://www.shiseido.co.jp/eco/>

【「椿の森植林・保全活動」を通じた
社員への環境教育推進】



2011年6月4日、西牟婁郡白浜町椿にて椿の植林・保全ボランティア活動を実施しました。3年目となる今年は、社員とその家族総勢105名が参加し、和歌山県庁の方からヤブツバキに適した植え方を講習いただき、約250本の椿を植えました。

当日は、和歌山県庁や白浜町役場、西牟婁森林組合、地元の方々のご協力により安全に楽しく活動することができました。今後もこの活動を通じて、森林の保全と社員への環境教育に取り組んでまいります。

企業 株式会社 富士住建

URL http://www.fujijuku.co.jp/16_torikumi/index.html

【富士住建 太陽光発電システム
補助金制度】



ハウスメーカー富士住建は、「太陽光発電システム」を設置したいと考えているお客様のニーズと震災の復興支援、企業として省エネルギー・地球環境に貢献することを目的とし「富士住建 太陽光発電システム補助金制度」を設立しました。

この制度は、弊社で、新築またはリフォームのご契約をされた方（※）に、1棟につき10万円の補助金を支給するものです。また、太陽光発電システムの売上の1%を義援金として東日本大震災の被災地に寄付します。

※3kW以上の太陽光発電システムを設置した場合に限ります。

企業 富士通株式会社

URL <http://jp.fujitsu.com/about/csr/>

【「せせらぎの森」の再生を通して、
環境保全に取り組んでいます】



富士通では、「みんなで創ろう広葉樹の森 みんなで減らそうCO₂」をスローガンに、2008年4月から紀州龍神「せせらぎの森」にて森林保全活動を実施しています。3年目となる今年は、獣害防止ネットの施工を実施しました。1本1本、苗木にネットをかぶせ、森林再生への願いを新たにしました。作業後は森林インストラクターの指導のもと、生物多様性保全をテーマに、葉による樹木属性の見分け方など森林を身近に感じながら散策をしました。今後も、「せせらぎの森」の活動を通して、環境推進、生物多様性保全に積極的に取り組んでまいります。

企業 積水化学工業株式会社

URL http://www.sekisui.co.jp/csr/csr_manage/

【「企業の森」制度を活用した
森林保全活動を実施】



和歌山県田辺市中辺路町において、積水化学グループ関係会社従業員への環境意識啓発、生物多様性保全、地域社会との連携・連帯度向上を目的に、2008年より10年間の予定で、顧客と一緒に植林や草刈りなどの森林保全活動を実施しています。

活動地域：和歌山県田辺市中辺路町大字大川
活動面積：2.7ヘクタール
賃借期間：10年間（ただし双方合意のもとに延長あり）
目標：4000本植樹する計画



関西電力 労働組合

植樹から8年、
順調に成長しています!!



関電労組は「組合らしさ」「電力らしさ」「社会からの共感」「記憶に残り次につながる活動」を基本コンセプトとして、「関労ふれあいの森」事業を本宮の地で展開してきました。

組合員同士のふれあい、家族とのふれあい、自然とのふれあい、そして地域の方々とのふれあいを大切に、県の「企業のふるさと」制度と併せて各種研修や行事を継続的に行っています。

樹木も順調に成長しており、わが子のようにその成長を楽しみにしています。



ユニチカユニオン

URL <http://www.unitika-union.or.jp/midori/midoritop.htm>

『テラマック』使用カーボン
オフセット付きエコ商品の販売開始



ユニチカオンラインショップで、バイオマス素材「テラマック」を使用したカーボンオフセット付きエコ商品の販売を開始しました。各エコ商品のサプライチェーン（原料調達・製造・物流・廃棄）で発生するCO₂を、森林吸収源プロジェクトから創出されたクレジット（排出権）でカーボンオフセットしています。バイオマス素材を用いた商品にカーボンオフセットを行うことで、さらに環境にやさしい商品としてお求めいただけます。

【ユニチカオンラインショップ】<http://www.utk-shop.jp/>



本州化学工業株式会社 和歌山工場

URL <http://www.honshuchemical.co.jp>

本州化学の森・日高川
里山再生に向けて



平成22年11月13日（土）、社員とその家族により「本州化学の森・日高川」の植樹祭を開催し、平成23年7月23日（土）に第1回目の下草刈りを実施しました。

下草刈りは、好天に恵まれる中、中津村森林組合様ご指導の下、植樹した約1,500本のクヌギやヤマザクラ、シバグリの苗を傷つけないよう、作業に汗を流しました。

数年後の春の桜や秋のシバグリを楽しみに、今後も「本州化学の森・日高川」にて環境保全活動に取り組んでいきます。



株式会社 パンジー

URL <http://www.pansy.co.jp/eco/>

パンジーまごころの森
第2回下草刈りを実施



田辺市中辺路町の山林約2.25ヘクタールを「パンジーまごころの森」と名付けて育成・整備に取り組んでいます。7月2日には、本社・関連会社職員と地元関係者計142名が参加して、第2回下草刈りを行いました。

当日は、雨が降る厳しい蒸し暑さとなりましたが、地元森林組合の方々の指導のもと、全員が汗だくになって鎌を振るい、苗木を傷めないよう注意しながら下草を刈り取りました。悪天候での作業を通じ、改めて自然を守ることの厳しさと大切さを痛感しました。



ダイキン工業 労働組合

環境問題への取り組み
琵琶湖地引網漁体験



私たちダイキン工業労働組合では、より多くの組合員とその家族が環境問題への関心を高め、取り組みの環を広げる運動を行っています。

今年6月、滋賀支部では琵琶湖での地引網漁を体験しました。捕れた魚の種類から、琵琶湖の環境や生態系の変化などについて漁師の方からお話を聞き、水質を守ることの大切さを学びました。また会社の地球環境センターと協力して、琵琶湖の環境の変化を掲載した冊子を作成し、参加者に配布しました。



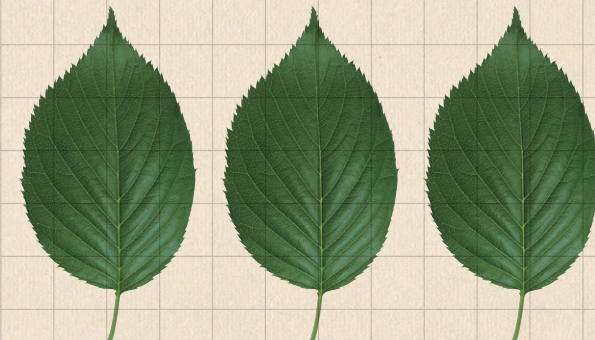
日本労働組合総連合会和歌山県連合会 (連合和歌山)

URL <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

東日本大震災、台風12号豪雨災害
被災地復旧への取り組み



3月11日の東日本大震災の発生により、東北地方を中心に甚大な被害が出ました。連合和歌山では義援金、街頭カンパ活動、またボランティアを34名派遣しました。紀南地方を中心に多くの被害が出た台風12号豪雨災害では、例年秋に開催している下草刈りを見合わせ、9月16日、17日に古座川町、那智勝浦町へ、29日に日高川町へボランティアを153名派遣しました。10月以降も被災地のニーズに合わせ、少しでも早く復旧できることを願いながら、ボランティア派遣などに取り組んでいます。（写真は古座川町・明神小中学校での泥出し作業）



三菱商事株式会社

URL <http://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/csr/>

熱帯林再生実験プロジェクト



三菱商事では、マレーシア、ブラジル、ケニアの3大熱帯林地域で「熱帯林再生実験プロジェクト」に取り組んでいます。本プロジェクトは横浜国立大学名誉教授・宮脇昭博士の理論をもとに、300年から500年かかるといわれる熱帯林の再生を、わずか40から50年で目指す画期的なものです。

プロジェクト開始から20年が経過し、当時植樹した苗木は最大で20mに達し、本来の熱帯林に近い多様な生態系が確実に回復しつつあります。



モスバーガー共栄会

URL <http://www.mos.co.jp/company/csr/>



モスバーガーのお店の日当たりの良い所にゴーヤの苗で緑のカーテンを作り、暑くて電力不足だった夏を涼しく過ごすことができました。緑のカーテン越しに店内に差し込む日射は優しく、スタッフとお客さまとの会話も弾みます。あるお店では、ゴーヤが30個以上も実を結び、お子さまに大人気でした！緑のカーテンは、日射しを遮り、省エネになるだけでなく、育てる楽しみ、収穫の喜び、そしてお客さまとのコミュニケーションにと、大活躍でした。

緑のカーテンで暑い夏を涼しく！



和歌山県印刷工業組合



2007年に創立50周年を記念し、「和歌山県印刷工業組合 熊野再生の森」として企業の森事業に参画してから早や5年目となりました。

「熊野再生の森」という名称は、熊野の森の再生だけでなく、『我々和歌山県印刷工業組合員が、未来に向かって日々の仕事に精進していく＝我々自身が日々再生していく』という意味も含めて名付けたものです。

今後もこの事業が、和歌山県印刷工業組合にとって、一朵の坂の上の白い雲であり続けることを願ってやみません。

和歌山県印刷工業組合 熊野再生の森
5年目を迎えて

その他団体



北越紀州製紙労働組合 紀州支部



地球規模の環境問題、エネルギー問題がますますクローズアップされる今、北越紀州製紙はこのことを深く認識し、紀州工場では複数の燃料を使用可能なバイオマスボイラを稼働させました。バイオマスボイラが稼働したことにより、CO₂発生量及び石油燃料の使用量も大幅に減少しました。

私たちは、これからも地球環境のために環境負荷を低減する取り組みを進めていきます。

地球環境のために、
私たちができること



紀南生コンクリート協同組合



紀南生コンクリート協同組合は、平成23年2月、上富田町生馬の山林に「ウバメガシ」など約1800本を植栽し、今後10年間にわたり育林してまいります。

当日は、上富田町をはじめとした関係機関の皆さまのご協力のおかげで、自然の大切さを感じながら円滑に作業を進めることができました。この森を「生コン組合40周年の森」と命名。これからもエコ活動を展開し、地元住民に恩返しをしていきたいと考えています。

エコ活動を通じて地元住民に恩返し



わかやま市民生活協同組合

URL <http://www.wakayama.coop/>



今年の夏休み、岩出市で「たべる＊たいせつキッズクラブ」の体験・交流企画「みんなでピザをつくろう!」を行いました。キッズクラブは、5歳以上の子どもたちに食べることの大切さや楽しさを伝える通信教育型食育サポートプログラムで、開催5年目となる今年度は43人が参加しています。

今回はギョウザの皮を使ってピザを作りました。参加されたお子さんや保護者の方からは、「楽しかった!」「子どもが自分で考えて工夫しながら料理ができて良かった」などの感想が寄せられました。

生協の食育サポートプログラム
「たべる＊たいせつキッズクラブ」



国際ロータリー第2640地区

URL <http://www.rid2640g.org/osawa/>



今年3月、高野山においてR.Y.L.A. (ロータリー青少年指導者育成プログラム) セミナーを開催し、グループ別プログラムとして、ロータリー100年の森林(もり)に植樹を行いました。多数のセミナー受講生が急斜面を駆け上がり、専門講師の指導を受けながら丁寧に植え付けました。

今回の樹種は、コウヤマキ・アラカシ・ヒメシャラ。植樹した木々が緑豊かに成長し、多くの人々の憩いの場となる事を願っています。

(地区社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛)

ロータリー100年の森林(もり)



特定非営利活動法人 原風景

URL <http://genfukei.at.webry.info/>



本年度のかつらぎ町での「企業の森」活動は、作業道周辺の下刈り、ツル切りを行いました。植樹したヤマザクラとクヌギは、年々成長し大人の身長を超えるまでになりました。来年度も下刈りとツル切りを行い、さらに補植するための場所と本数の検討などをいたします。

また当団体では、間伐など森林マネジメントに関する研究も行なっています。写真のような間伐の遅れている森林は増加し、国土保全機能を保つためにも早急に対策が必要です。

かつらぎ町作業道周辺の
下刈り、ツル切りを実施



苗木のスクールステイ

かけがえのない故郷の森林や緑を守り、次の世代により良い姿で引き継いでいくためには、未来を担う子どもたちに樹木を育てることの大切さを理解してもらうべく、和歌山県内の1万人を超える多くの子どもたちに、ドングリを播くことから始める苗木づくりに取り組んでもらいました。

苗木づくりの経験を通じて、「森を守ってここう」という気持ちが、子どもたちの心にしっかりと育まれたと考えています。

エピソードでは、記念式典で種を播いた竹ポットに、参加者全

エピソード

ここから始まる未来の『山』

員が未来の森に対するメッセージを書き入れました。そして合唱曲「樹の国・声の森」に合わせ、全員で竹ポットを頭上高く掲げ、未来の山を表現して、大団円となりました。

折しも今年は「国際森林年」。世界各国で、森林保全への意識を高めるこの年に、植樹の神話が息づく和歌山で「緑の神話今そして未来へ紀州木の国から」をテーマに全国植樹祭を開催できたことは意義深く、「紀州木の国」から緑化運動の輪が全国、さらに世界に広がって行くことを切望します。

1万人の子どもたちも代表して、竹ポット苗の披露



第62回 全国植樹祭りレポート

平成23年5月22日(日)、第62回全国植樹祭を田辺市新庄総合公園で開催しました。天皇后両陛下をお迎えして行われた当日の様子をご報告します。

【大会宣言】

森林は、国土の保全、水源の涵養、二酸化炭素の吸収など重要な役割を果たし、私達に様々な恵みをもたらしているかけがえのない資源である。地球温暖化の防止など環境問題に国際的な関心が高まっている今日、この森林に対する期待は益々大きくなっている。

第62回全国植樹祭は、和歌山県田辺市の新庄総合公園において開催され「緑の神話今そして未来へ紀州木の国から」が大会テーマとして掲げられた。

国際森林年という節目の年の大会にあたり、私達は、森林・林業を再生し、豊かな森林や木の文化をより良い姿で未来へ引き継いでいくことを目指し、決

平成23年5月22日

第62回全国植樹祭



天皇后両陛下のお手植え



皇后陛下のお手播き

皇后陛下のお手播き



朝から降り出した雨が続く中、プロローグは熊野修験者の吹く法螺貝の響きで、現在からタイムスリップ。「遠い昔のお話。そう、この日本の山に1本の木もなかった頃の物語です」のナレーションで木の国創世神話が始まりました。須佐之男命が3人の子どもたちに「精霊たちと共に、この木の命を国中に植え、緑いづばいの美しい日本を作りなさい」と命じ、生まれる木の命が表現されました。

プロローグ

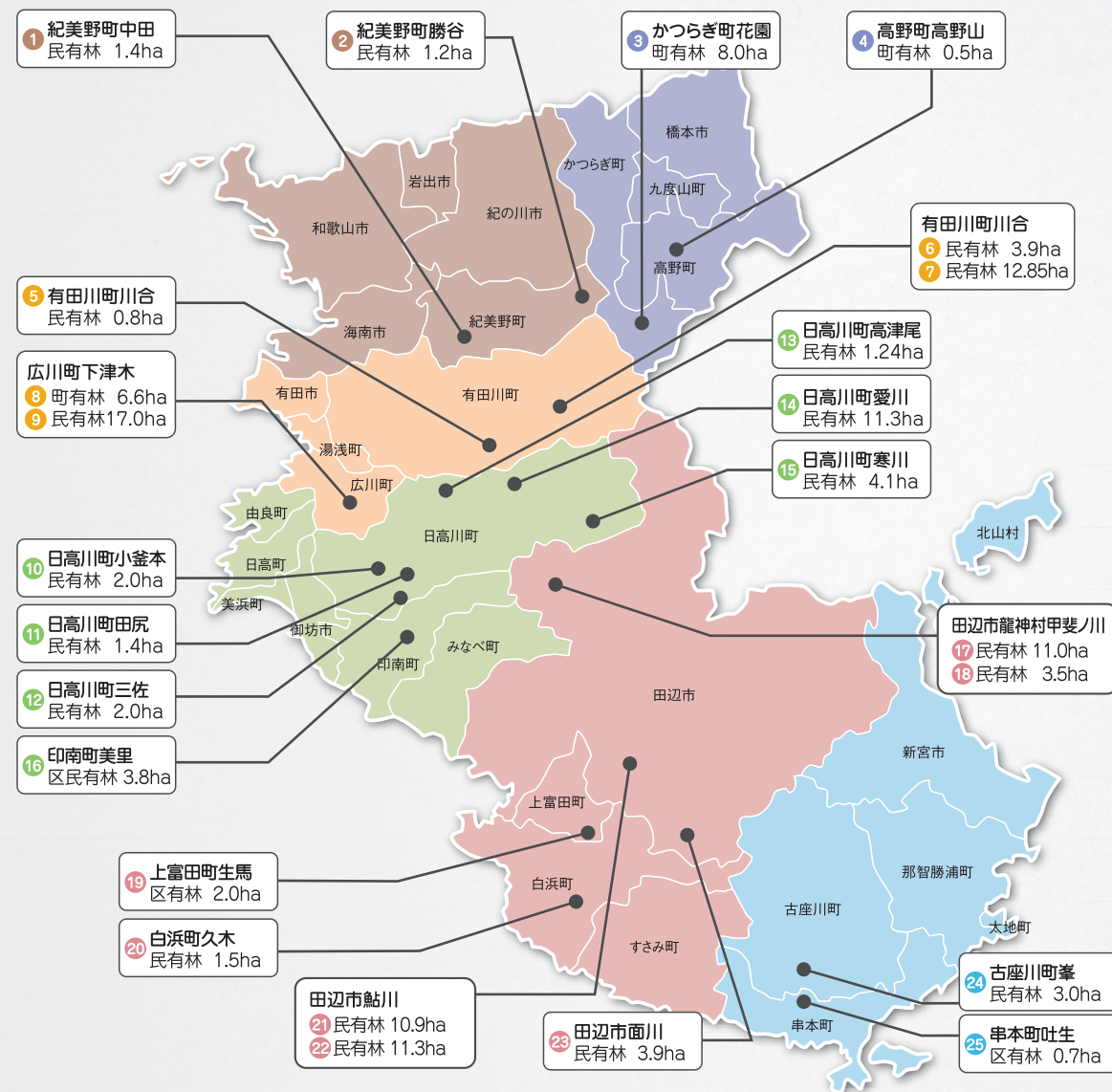
神話から受け継ぐ日本の『和』

記念式典

今を生きる私たちの元氣な『歌』

天皇后両陛下をお迎えする時間になると、それまで降り続いていた雨が嘘のようにピタリと止み、「記念式典」が始まりました。大会会長の横路衆議院議長、仁坂和歌山県知事の挨拶の後、各表彰行事が行われ、続いて和歌山県の子どもたち1万人が育てた竹ポット苗木の披露が行われました。天皇后両陛下には、紀州備長

さまざまな「企業の森」の候補地を用意しています



和歌山県海草振興局 地域振興部林務課
☎073-441-3366
1 2 紀美野町 和森森林組合

和歌山県伊都振興局 地域振興部林務課
☎0736-33-4910
3 かつらぎ町 かつらぎ町森林組合
4 高野町 高野山寺領森林組合

和歌山県有田振興局 地域振興部林務課
☎0737-64-1263
5 6 7 有田川町 清水森林組合
8 9 有田川町 有田川町森林組合

和歌山県日高振興局 地域振興部林務課
☎0738-24-2912
10 11 12 13 日高川町 中津村森林組合
14 15 日高川町 美山村森林組合
16 印南町 印南町森林組合

和歌山県西牟婁振興局 地域振興部林務課
☎0739-26-7911
17 18 田辺市 龍神村森林組合
19 上富田町 西牟婁森林組合
20 白浜町 大辺路森林組合
21 22 23 田辺市 西牟婁森林組合

和歌山県東牟婁振興局 地域振興部林務課
☎0735-21-9612
24 古座川町 南紀森林組合
25 串本町 南紀森林組合

「企業の森」植栽活動日記



積水化学工業株式会社
平成23年4月16日(田辺市中辺路町) 植栽を行いました。



積水ハウス株式会社
平成23年3月8日(田辺市中辺路町) 植栽を行いました。



紀南生コンクリート協同組合
平成23年2月13日(上富田町) 記念植樹を行いました。



本州化学工業株式会社
平成22年11月13日(日高川町) 記念植樹を行いました。



NEXCO西日本グループ
平成23年4月23日(田辺市龍神村) 記念植樹を行いました。



紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合
平成23年6月4日(日高川町) 下草刈りを行いました。



株式会社 資生堂
平成23年6月4日(白浜町) ヤブツバキの苗を植えました。



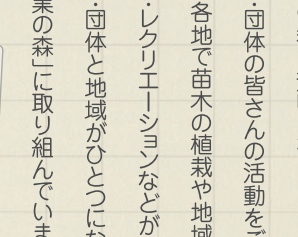
パナソニック株式会社エナジー社
平成23年4月23日(紀の川市) 記念植樹を行いました。



紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合
平成23年6月4日(日高川町) 下草刈りを行いました。



株式会社 資生堂
平成23年6月4日(白浜町) ヤブツバキの苗を植えました。



株式会社 資生堂
平成23年6月4日(白浜町) ヤブツバキの苗を植えました。



和歌山県警備業協同組合
平成23年5月10日(田辺市龍神村) 記念植樹を行いました。



富士通株式会社
平成23年7月8日(田辺市龍神村) 植栽・獣害防止ネットを張りしました。



株式会社 パンジー
平成23年7月2日(田辺市中辺路町) 下草刈りを行いました。



NTT西日本和歌山支店
平成23年6月25日(田辺市龍神村) 下草刈りを行いました。



日本たばこ産業株式会社
平成23年6月18日(田辺市中辺路町) 下草刈りを行いました。



パナソニック電工株式会社
平成23年10月29日(田辺市龍神村) 下草刈りを行いました。



住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所
平成23年7月30日(田辺市中辺路町) 下草刈りを行いました。



本州化学工業株式会社
平成23年7月23日(日高川町) 下草刈りを行いました。



さわかみ一般財団法人
平成23年7月9日(田辺市龍神村) 下草刈りを行いました。

企業の森に参画されている
企業・団体の皆さんの活動をご紹介します。
県内各地で苗木の植栽や地域との
交流・レクリエーションなどが行われ、
「企業の森」に取り組んでいます。

木の国わかやまの木造建築物

昨年10月、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行されました。和歌山県では、法律の制定以前より、紀州材を用いた公共施設の木造化を積極的に推進しています。木材利用が進むことにより、森林が適切に管理されることはもちろんのこと、バイオマス利用など低炭素社会の構築にも繋がっていきます。ここでは、県内の木造施設の一部をご紹介します。

【問い合わせ】

和歌山県 森林・林業局 林業振興課 木材産業班
TEL:073-441-2964 / FAX:073-433-1037
Eメール:e0706001@pref.wakayama.lg.jp



世界遺産熊野本宮館
(田辺市本宮町)



世界遺産熊野本宮館 南棟
(田辺市本宮町)



南方熊楠顕彰館
(田辺市)



JRきのくに線 藤並駅
(有田郡有田川町)



橋本市地域活性化交流施設
(橋本市)



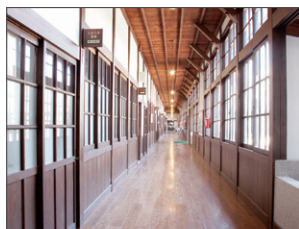
橋本市地域活性化交流施設
(橋本市)



橋本市地域活性化交流施設
(橋本市)



市民運動競技場クラブハウス
(新宮市)



橋本市立高野口小学校
(橋本市高野口町)



橋本市立高野口小学校 体育館
(橋本市高野口町)



ポッポ保育園
(広川町)



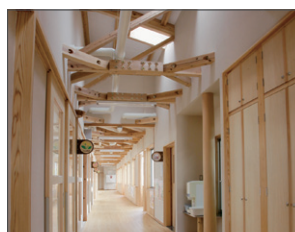
ポッポ保育園
(広川町)



さんた保育園
(和歌山市)



有田川町立金屋第三保育所
(有田川町)



有田川町立金屋第三保育所
(有田川町)



有田川町立金屋第三保育所
(有田川町)



【発行】和歌山県 森林・林業局 森林整備課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL.073-441-2982 / FAX.073-432-5850
E-mail:kig_mori@pref.wakayama.lg.jp

【企業の森ホームページ】
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html



環境に優しい植物油インキと再生紙を使用しています